

アセチル-S-ACP:マロネート ACPトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2129

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 これはマロネート脱炭酸の触媒作用における最初のステップであり、マロネート脱炭酸酵素複合体の活性化されたアシルキャリアタンパク質 (ACP) サブユニットに結合したアセチルチオエステル残基とマロニルチオエステル残基との交換を含みます。この酵素は、ピオチン非依存性マロネート脱炭酸酵素 (EC 4.1.1.88) およびピオチン依存性マロネート脱炭酸酵素 (EC 4.1.1.89) の多酵素複合体の α サブユニットを形成します。この酵素は、基質としてアセチル-CoAも使用できますが、より好みます。

別名 アセチル-S-ACP:マロネート ACP-SH トランスフェラーゼ; アセチル-S-アシルキャリアタンパク質:マロネートアシルキャリアタンパク質トランスフェラーゼ; MdcA; MadA; ACP トランスフェラーゼ; マロネート/アセチル-CoA トランスフェラーゼ; マロネート:ACP トランスフェラーゼ; アセチル-S-アシルキャリアタンパク質:マロネートアシルキャリアタンパク質-SH トランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.3.1.187

反応 アセチル-[アシルキャリアタンパク質] + マロネート = マロニル-[アシルキャリアタンパク質] + アセテート

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。